

小学校外国語教育充実研修

～外国語でコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成する指導の在り方～

【講座のねらい】

公開ライブ講座あり

外国語でコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成する外国語教育の授業づくりのねらいや進め方について理解を深め、授業の改善・充実に向けて実践的な指導力を高める。

【研修後の姿】

小学校の外国語教育の授業づくりについて理解を深め、授業の改善・充実に積極的に取り組む教員

Check!

オンデマンド型研修及び遠隔型研修Ⅰを踏まえた職場実践、授業参観及び協議に加え、実践についての個別のフォローアップ等を通して、授業づくりの力を高めることができます。

【対象】 小学校、義務教育学校（前期課程）の教諭

【定員】 36名

【研修日程・内容】

①0.5h

6/19～6/26
オンデマンド型研修
「講義」

- これからの小学校外国語教育
- 教科等横断的な指導の在り方

②4.5h

7/3
遠隔型研修Ⅰ
「講義・協議・演習」

- 自己の課題の明確化
- これからの小学校外国語教育
- 今後の取組の充実に向けて

7月中旬～
10月中旬
職場実践

- 学習指導案の作成
- 作成した学習指導案に基づく実践

③2h

10/13、10/16
遠隔型研修Ⅱ
「授業参観」
「協議」

※受講者はどちらかに参加

11月
フォローアップ

- 実践に係る個別の聞き取り、助言

講師 ②③文部科学省初等中等教育局視学官 直山 木綿子 氏

H21～文部科学省初等中等教育局教科調査官
H31～現職